



園芸クラブ通信 号外



介護老人保健施設 清風苑 2026年6月22日

— 草莓のその後 —

R8.3.31 最終号をお届けして3か月が経過しました。その後、クラブに参加した利用者さんはもちろん、面会に来苑されたご家族、他部所職員からも「いちごはどうなった?」「いちご狩りは出来たの?」「甘いいちごはたくさんなった?」などお問い合わせをいただく事が度々ありました。そこで今回は、いちごのその後をご報告するため、この号外を発行する事となりました。

いちごの苗は3種類あるのですが、どのいちごも可愛い実を付けてくれました。しかし一度にたくさんの実が色付くわけではなく、各苗、数個ずつ色付くため、「みんなでいちご狩り」というわけには行きませんでした😞 私たちが楽しんだのは

“いちご摘み”と言ったところでしょうか。甘いいちご、酸っぱいいちご、お味は色々でしたが、「うん、美味しい」「ちょっと酸っぱいけどいちごらしい味がする」などは利用者さんからの感想です。参加された利用者さんすべての笑顔を紹介する事が出来ないのは残念ですが、自分たちで植え、育てたイチゴは、舌には酸っぱくても心には何よりのスイーツなのでした。

- ケアマネジャー 加藤 -

プランターの様子



担当スタッフのつぶやき



利用者様と一緒にイチゴ摘み、楽しめました。
来年こそは、甘いイチゴに育つように、研究します!!

初めてのイチゴ栽培でしたが、実って本当によかったです!



いちごの苗は次期にも実を付けてもらうよう、お世話続行中、昨年育てた朝顔から取った種も撒き、今、双葉が出てきています。

